

かながわ人生100歳時代ネットワーク

「この指とまれプロジェクト」

海洋プラスチックによる
性的マイノリティのトイレ利用問題解決！



① 団体概要

名称: NAMIMATI (一般社団法人サスティナブル推進協会NAMIMATI登記中)

創立: 2020年7月

代表: 齋藤克希

メンバー数: 様々な大学・高校のZ世代約100人

Instagram: <https://www.instagram.com/134namimati/>

ウェブ: <https://www.shonan-namimati.com/>

NAMIMATIとは、湘南を拠点に関西・東海・アメリカに支部を持ち、約100人のメンバーで構成された、環境問題や社会問題解決(主にSDGs)に関わる活動をするZ世代(1995年～2010年頃生まれ)プラットフォーム。幼少期から SNSに親しんできたZ世代にスポットを当て、その拡散力を活かした発信媒体になることを目指しております。

【食】イベント Sustainable Food Market

24

食の第二回目のイベントとして、リビエラSDGsフェスin逗子マリーナでカレー販売



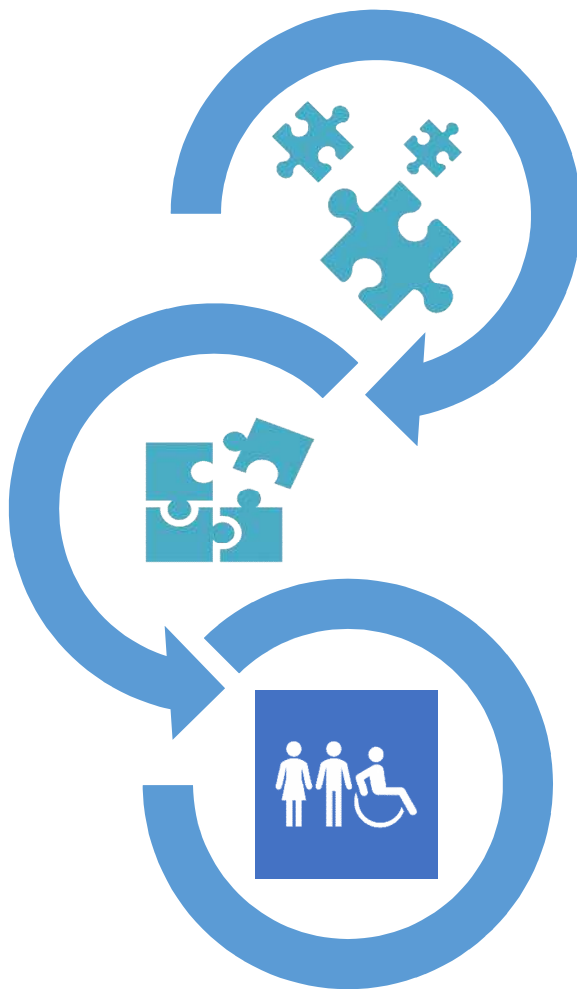
規格外のニンニク、玉ねぎを活用し、雨天でありながらかぼちゃベースのカレー80食の完売、カレーペースト4つの販売で68,832円の売上を達成した。



②事業の概要

- ビーチクリーンイベントの開催、また海洋プラスチックを収集している団体・企業から海洋プラスチックを集め、それらを用いた性別にとらわれないユニバーサルなデザインのトイレのマークを作成・設置する。
- デザインは当事者または見識者の方を呼び、監修していただく
- このプロジェクトによる性的マイノリティ(クィアQueer)の方のトイレ利用のストレス改善、また一般のトイレ利用者の海洋プラスチック問題の周知・性的マイノリティ(クィア)への理解を深める事を目的とする。

②事業の概要



1. デザイン案の作成
2. ビーチクリーンイベントや企業から海洋プラスチックを回収
3. 加工
4. 設置



海洋プラスチックを用いたタイル例



新しいユニバーサルなデザイン例 3

③事業の期待する効果

環境問題・ジェンダー問題にアプローチ

1, 海洋プラスチック問題

毎年800万トンものプラスチックが海洋に流出しており、マイクロプラスチックなどによる環境、人への害が問題となっている。

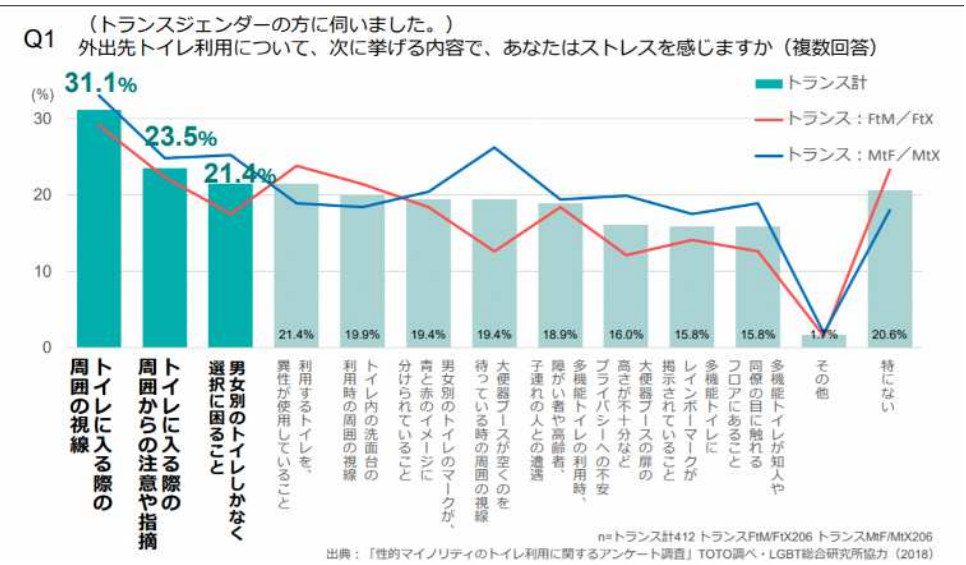


海に流れ着くゴミの7割～8割は街から流れ着くゴミであり、衣服の洗濯やポイ捨てが海洋ゴミへとつながる。

2, 性的マイノリティ(クィアQueer)のトイレ利用問題

上位に周囲の人の理解不足から起こってしまう問題と男女でトイレが分かれていること・イメージづけがされていることが問題として挙げられる。

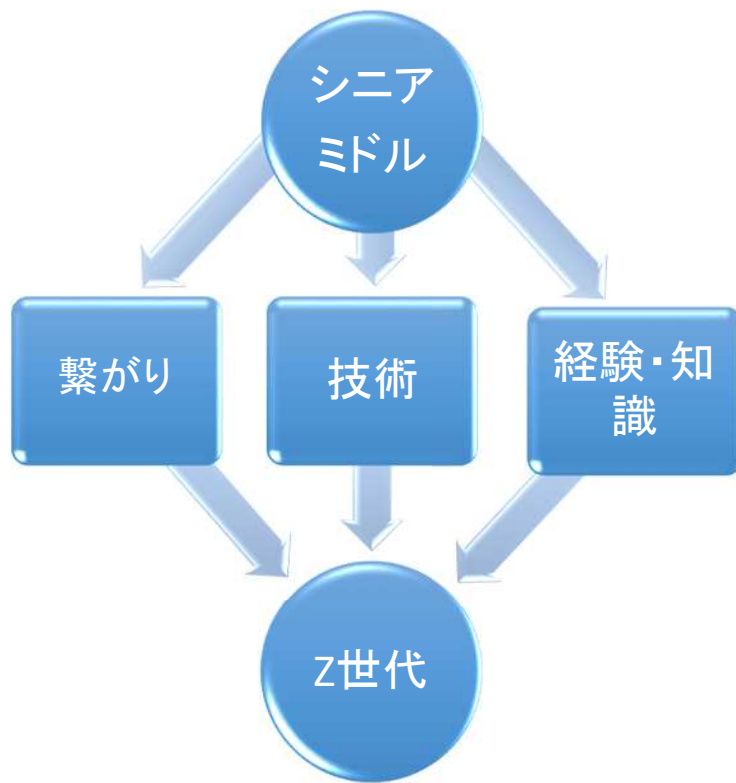
日本のLGBTに該当する人は11人に一人という調査が出ている中で理解が追い付いていない。



③事業の期待する効果

Z世代コミュニティの活性化と

ミドル・シニア世代とのコラボレーション



このプロジェクトを通して、様々な団体・企業様と連携することで活動の可視化とさらなる大きな活動へとつなげる。

またミドル・シニア世代の方々のサポートを受け、各世代間の溝をなくし、知識・技術の共有を行う。

④連携を期待するリソース

- 協賛企業・団体
- ビーチクリーンの参加（次回2月26日）
- 海洋プラスチックを加工する技術を持っている会社
- ジェンダー問題を発信している方
- 設置場所

⑥最後に一言

これからの社会を担うZ世代の我々と様々な世代間の融合をこのプロジェクトで達成することによって、まさしく担い手になれているのではないかと考えております。

また企画自体も、現在ある問題に対して多方面からアプローチしており、この活動を地元神奈川から広げていきたいと考えております。

我々NAMIMATIはZ世代の柔軟で革新的なアイデアを是非とも皆様のお力をお借りして実現させ、さらなるより良い社会を創造したいと考えておりますのでどうかお力添えのほどよろしくお願いいたします。